製品安全データシート

１． 化学物質等及び会社情報

製　品　名 （製品番号）	ニュートラルレッド溶液（HR-3101）
用　　途	細胞毒性測定用試薬　研究専用
会　社　名	倉敷紡績株式会社
住　　所	大阪府寝屋川市下木田町 14-41
担当部署	バイオメディカル部
電話番号	072-820-8027
ファックス番号	072-820-8026
整理番号	SDS-HR3101-01

２． 危険有害性の要約

GHS分類は未実施

健康に対する有害性	吸入、皮膚接触及び飲み込むと有害である。
環境に関する有害性	データなし。

GHSラベル要素

絵表示又は シンボル	
注意喚起語	危険
危険有害性情報	H335+H336 呼吸器への刺激のおそれ　眠気やめまいのおそれ H340 遺伝性疾患のおそれ H360 生殖能または胎児への悪影響のおそれ H372 長期にわたる、または反復暴露により肝臓の障害 H373 長期にわたる、または反復暴露により神経系の障害のおそれ
注意書き	使用前に取扱説明書を入手すること。 すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 容器を密閉しておくこと。 吸入しないこと。 取扱い後はよく手を洗うこと。 この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。 屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。 保護手袋および保護眼鏡、保護面を着用すること。 皮膚や毛髪に付着した場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと、取り除くこと。皮膚を流水、シャワーで洗うこと。 吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを容易にはずせる場合は外して洗うこと。 暴露または暴露の懸念のある場合：医師の診断/手当てを受けること。 眼の刺激が続く場合は、医師の診断、手当てを受けること。
保管	容器を密閉して換気の良いところで保管すること。
廃棄	内容物／容器を現地／地域／国／国際法律に従って処理する。

３．　組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	化学物質　水溶液　濃度：５mg/ml
化 学 名	ニュートラルレッド
成分及び含有量	－
化学式又は構造式	Ｃ１５Ｈ１７ＣｌＮ４
官報公示整理番号	化審法：－ 労衛法：－
ＣＡＳ Ｎｏ．	５５３－２４－２
国 連 分 類	－
国 連 番 号	－

４．応急措置

応急措置 眼に入った場合	直ちに流水で１５分間以上洗浄した後，直ちに医師の手当てを受ける。洗浄はまぶたを親指と人差し指で拡げ同時に眼をあらゆる方向に動かす。
皮膚に付いた場合	汚染した衣服を脱ぎ，触れた部分を多量の水で洗い流す。皮膚に炎症を生じた場合は直ちに医師の手当てを受ける。
吸入した場合	患者を直ちに空気の新鮮な場所に移し，毛布などで保温して安静にさせ，速やかに医師の手当てを受ける。 呼吸が停止している場合は人工呼吸を行ない、呼吸困難な場合は酸素吸入を行なう。
誤飲した場合	意識のある場合は多量の水を飲ませた後吐かせ，直ちに医師の手当てを受ける。意識のない場合には口から何も与えてはならないし，吐かせようとしても行けない。

５．火災時の措置

火災時の措置 消火方法	火元への燃焼源を断ち，適切な消火剤を使用して消火する。 周辺火災の場合，速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場合には周囲に散水して冷却する。 消火作業は風上より行ない，作業の際には必ず保護具を着用する。
消火剤	水噴霧，二酸化炭素，粉末，泡

６．漏出時の措置

漏出時の措置	飛散したものは空容器にできるかぎり回収し，その後を大量の水で洗い流す。 その際必ず保護具を着用し，風上から作業を行なう

７．取扱い及び保管上の注意

取扱い	吸い込んだり，眼，皮膚及び衣類に触れないように適切な保護具を着用する。取扱い後は手洗い，洗顔を十分に行なう。
保管	直射日光を避け，風通しのよい冷暗所に密閉して保管する。

８．ばく露防止及び保護措置

暴露防止措置 管理濃度	設定されていない。
許容濃度	日本産業衛生学会：設定されていない。
ＡＣＧＩＨ	設定されていない。
設備対策	屋内作業場での使用の場合は発生源の密閉化または局所排気装置を設置する。 取扱い場所の近くに洗眼，洗浄を行なうための設備を設置する。

保護具　状況に応じ防塵マスク，保護眼鏡，保護手袋などを使用する。

９．物理的及び化学的性質

物理／化学的性質 外観等	暗緑色の粉末。
融点	２９０℃（分解）
沸点	－
溶解性	水に可溶
危険性情報　引火点	－
発火点	－

１０．安定性及び反応性

（安定性、反応性） 爆発限界	－
酸化性	なし。
安定性・反応性	通常の条件下では安定である。 燃焼すると一酸化炭素，二酸化炭素，窒素酸化物及び塩化水素の有毒なガスを発生する。

１１．有害性情報

有害性情報 皮膚腐食性	データなし。		
刺激性（皮膚、眼）	データなし。		
感 作 性	データなし。		
急性毒性（５０％致死量等を含む）	静脈内 ラット ＬＤ５０（５０％致死量）１１２ｍｇ／Ｋｇ		
	腹腔内 マウス ＬＤ５０（５０％致死量）４３２ｍｇ／Ｋｇ		
	静脈内 マウス ＬＤ５０（５０％致死量）１４２ｍｇ／Ｋｇ		
	静脈内 ウサギ ＬＤ５０（５０％致死量） ９７ｍｇ／Ｋｇ		
亜急性毒性	データなし。		
慢性毒性	データなし。		
がん原性	データなし。		
変異原性（微生物、染色体異常）	DNA損傷試験	ラット(生体内)	陽性
	染色体異常試験	ヒト（生体外）	陽性
	Ames試験（－S9）	サルモネラ菌	陽性
	姉妹染色分体交換試験	鳥類	陽性
	性染色体欠失不分離試験	ショウジョウバエ	陽性
生殖毒性	データなし。		
催奇形性	データなし。		

その他（水と反応して有害なガスを発生するなどを含む）：データなし。

１２．環境影響情報

環境影響情報 分解性	データなし。
蓄積性	データなし。
魚毒性	データなし。

１３．廃棄上の注意

都道府県知事の許可を得た産業廃棄物の処理業者に依頼する。

１４．輸送上の注意

輸送上の注意 運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ，横転，落下，損傷がないように積み込み荷くずれ防止を確実に行う。

１５．適用法令

適用法令　該当せず。

１６．その他の情報

その他の情報	引用文献　ナカライテスク株式会社　ＭＳＤＳ Ｎｏ．２４２０６ 日本化学物質辞書Web　日化辞番号　J237 615F 神奈川県環境化学センター　安全性・毒性

本データシートは製品の試薬に関する一般的な取扱いを主に記載しており、試薬以外としての取扱い及び大量取扱いに関しては考慮されていない場合があります。また、最新の情報を記載するように努力しておりますが、すべての情報を網羅しているものではありません。今後、新たな情報を入手した場合には、本データシートは改訂されることがあります。

記載されている値は安全な取扱いを確保するための参考情報であり、いかなる保証をなすものではありません。製品は、*in vitro*研究専用試薬であり、それ以外の特殊な条件下では使用しないでください。